

# 第2回大刀洗町住民協議会の議論の振り返り（改善提案シートの内容は別資料参照）

## 皆さんが考える理想の公園とは

### 【利用者の世代】

- ・子供から高齢者まで全世代を対象に
- ・町の政策と合わせて考えても、特に子育て世帯、子どもたちが利用しやすいように
- ・中高生も集える公園に（ナビゲーター）

### 【利用者の居住地】

- ・全町民（他の校区に住んでいる町民も対象）
- ・町民が良いと思ったら町外の人にも口コミなどで広まる  
→大刀洗町で子育てしてみようという転入者の増加につながる

### 【利用の方法】

- ・小さい子どもが安心して遊べるように、遊具も含めて高年齢の子どもとのゾーニングを
- ・子育て支援センター「ちゃお」の催しを芝生でやったらどうか
- ・スケートボードパークやボルダリングなど、施設数が少なく目玉になるものを作ると町外からも人が集まる
- ・福岡県はバスケットボールが強いのでバスケットリングの設置
- ・健康づくりのためにただ歩くのではなく、歩き方や歩いた距離がわかるようになるといい  
→公園内にコースを作ろうと、住民を交えて会議中（健康課）
- ・エリア分けをしてキャンプやBBQが出来るといい
- ・一部川べりに降りられるようにして水と触れ合えるように
- ・夏祭りの開催
- ・中高生の演奏会の開催
- ・柵の有無に関わらず、子どもの危険予知を養うことを考える  
→ヒヤリハットを聞き取りして、対策を皆で講じる
- ・夜に利用するときは各人でライトを持っていく（コーディネーター）

### 【その他】

- ・公園に行くまでのルートも含め、安心して遊べる場所に
- ・運転免許返納後を考えて、バスで公園に行けるように
- ・トイレは建造物としておしゃれなので、絵は描いてほしくない
- ・公園全体のライトアップは必要ではないか
- ・情報発信の方法を考える（例：QRコード）

## 議論から見えてきた公園のコンセプト

- 子どもから高齢者まで楽しく使える、集える公園
  - 特に子育て世代、乳幼児から高校生までの子どもたちが楽しく！
  - そのためにも、遊具と遊ぶ場所のゾーニングは必要
  - 幅広い年代のコミュニケーションの場にも（？）

- 今あるルールの幅を広げて、自由に使える公園に
  - 守らなければならない最低限のルールを皆で考えたい

- 安心安全のために必要な措置は講じたい

## 第3回で議論したいポイント

- 現状のコンセプト「町民憩いの場」から、人と人とのつながりを広げて、地域コミュニケーションの場としてのコンセプトを考えてみる  
(例：つながりの公園、ふれあいの公園など)

- 住民参画のしかた

- プラン作り、運用ルール作りなど
- 公園を使いながら考えてみる
- 「誰が」「どのような役割」を担うかまで考えられたらベスト